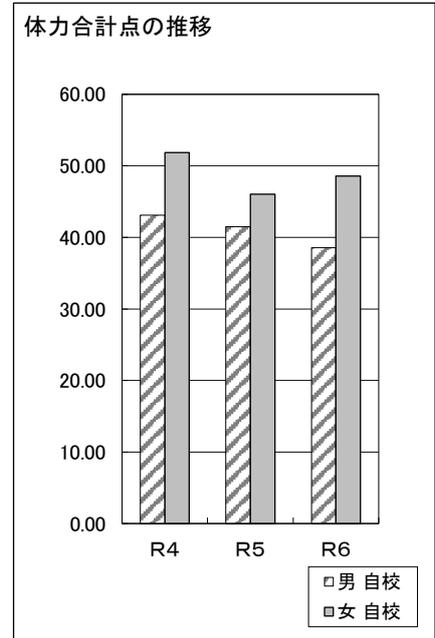
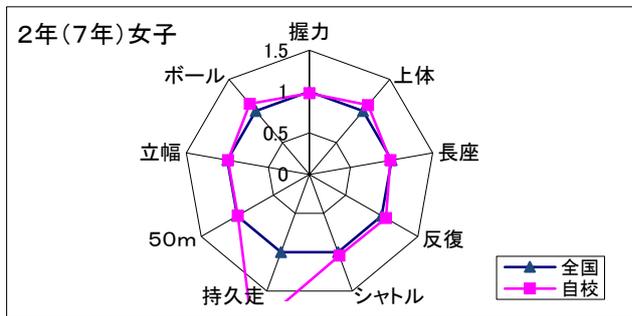
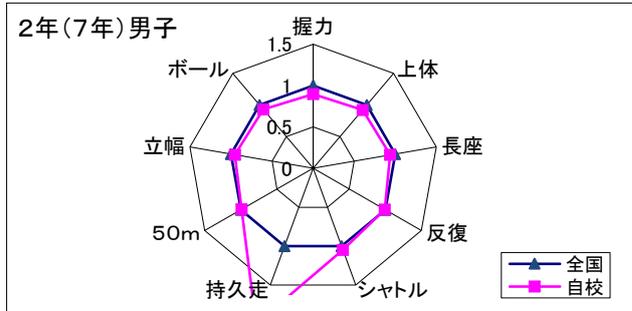


学校名	中03 白岳中学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シヤトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
2年	男	全国	28.91	25.82	44.32	51.49	78.65	411.68	7.99	197.16	20.49	40.90	41.18	41.69
		自校	25.92	23.80	41.57	51.13	82.31		8.08	187.92	19.04	43.11	41.49	38.58
		比較	△	△	△	△	○		△	△	△	○	○	△
	女	全国	23.14	21.47	46.44	45.67	50.48	309.90	8.96	166.22	12.32	47.28	47.08	47.22
		自校	22.68	23.50	45.70	48.32	52.74		9.01	164.95	13.74	51.85	46.05	48.58
		比較	△	○	△	○	○		△	△	○	○	△	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	20mシヤトルラン	ハンドボール投げ
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育の授業で、短い距離を走る運動を取り入れたりしたが、継続的に行うことができなかった。</li> <li>・今年は2学年のみ全国平均に対して低かったため、記録の計測の仕方など再度確認していく必要がある。</li> <li>・前年度より記録が男女とも伸びているが全国的に及ばない。</li> </ul>	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともどちらも全国平均を上回っていた。</li> <li>・4月と11月に行い、自身の記録更新に向けて取り組むことができた。</li> <li>・全国平均は上回っているが、運動部とそうでない生徒のふり幅が大きい。</li> </ul>	<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女子が全国平均を上回っているが、男子が全国平均に及ばない。</li> <li>・体育の授業などで、ボールを投げる取組などを実施するできていなかった。</li> </ul>

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合		朝食を毎日食べる生徒の割合		1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合				
男子	全国	90.3	男子	全国	81.7	男子	全国	90.3
	自校	83.3		自校	75.0		自校	87.5
女子	全国	76.8	女子	全国	74.5	女子	全国	78.1
	自校	78.9		自校	71.0		自校	78.3
<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子は全国平均のより下回った。</li> <li>・苦手な運動やスポーツに対し、積極的に取り組むことができていない生徒が多かった。</li> <li>・体育の授業において、苦手な運動やスポーツでも、簡単に楽しくできるルールの工夫などを考えていく必要がある。</li> </ul>			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに全国平均を下回っていた。</li> <li>・朝食の有無にかかわらず睡眠時間が8時間以上の生徒が男子が35%、女子が19%で、朝起きてから学校に行くまで家で過ごす時間が短く朝食欠食に影響していると考えられる。</li> </ul>			<p>〈成果と課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子は全国平均を下回ったが、女子が全国平均を上回った。</li> <li>・運動部に所属していない生徒では、体育の授業以外で、運動やスポーツに取り組む時間がないことが影響していると考えられる。</li> </ul>		